

～農業・農村の未来をつくる仕事に興味がある皆様へ～



未来の食を支える。それが、私たちの使命です。

みどり

～都市農業の持続的発展を支える「かながわの水^み土^ど里^り」に取り組んでいます～



み
水

農地に水を届ける
農業水利施設の整備



ど
土

生産性を向上させる
農業生産基盤の整備



り
里

農業の多面的機能への
理解を広める取組

01 農業土木職の役割 「かながわの水^み土^ど里^り」の取り組みで都市農業を支えます

農業土木職は、「水」・「土」・「里」の取り組みを通じて、農業生産基盤の整備を推進するとともに、農業農村の有する多面的機能の維持・発揮を促進し、「① 生産性の向上と担い手の育成・確保」、「② 新鮮で安全・安心な魅力ある農畜産物の利用拡大」、「③ 環境に配慮した農業の推進と生産環境の保全」の実現を支えています。

①～③の施作の体系を支える「かながわの水・土・里」

かながわの水^み

～持続可能な農業用水の安定供給～

かながわの土^ど

～農業生産基盤の整備と農地集積の促進及び農地の有効活用～

かながわの里^り

～農業の有する多面的機能の恵みを身近に享受できる取組を推進～

～農業土木職が取り組む主な事業の紹介～

かながわの「水」



かんがい排水事業（水路トンネル）

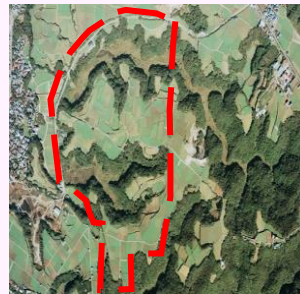


農業用排水路整備事業（用水路）



農業水利施設予防保全事業（頭首工の長寿命化対策）

かながわの「土」



ほ場整備事業（点在している農地の集団化）



農村振興総合整備事業（舗装整備）



農道整備事業（広域農道の開設）

かながわの「里」



農業農村理解促進事業（小学生向け出前講座）



水田脱炭素促進事業（メタン排出削減の取組）



Instagram
情報発信中！！



里地里山保全等促進事業
イメージキャラクター「さどっち」

02 業務内容の紹介 土木にとどまらない農業土木の仕事を紹介します

農業農村整備では、事業計画から、調査設計、工事実施、維持管理まですべてのプロセスに携わります。

事業計画



農家からの要望を集約



地元説明会の開催

調査設計



仕様書や設計図書の作成



受注者と工事内容について協議



現場立ち会いによる確認検査



施設の点検・補修

里地里山や農地、農業用水などの農業資源を地域ぐるみで保全し、都市と共存する農業を推進します。また、県民や企業を多様な担い手として耕作放棄地の活用に取り組むとともに、農地関係法令に基づく事務や、農業・農地の多面的機能やそれを支える水路・農道の重要性を伝える普及啓発活動も行っています。



現地の土地利用や状況の確認



地域の水路清掃活動（藻狩り）に参加



農業取水施設の見学イベントを開催

03 農業土木職員の紹介

先輩職員からのメッセージ



長谷川 技師

現在は、老朽化した水路の改修工事等の設計積算業務を行っています。**目に見える形で現場が動いていき、初めて担当した工事で完成形を見たときは非常にやりがいを感じました。**また、工事だけでなく、保育園でバケツ稲の出前授業を実施する広報活動に関する業務も担当しています。動いている工事現場を間近でみることや子供に教える機会等は初めてだったので、**全てのことが新鮮で日々刺激を受けています。**

向井 主任技師

現在、農地の集積を見据えたほ場の大区画化と併せて、ICT技術を活用した水管理の自動化を**モデル的に進めるため、産官学連携による実証事業に携わっています。**ほ場にスマートフォンなどで遠隔操作や自動制御が可能な自動給水栓を試験的に設置することで、本県における田んぼの水管理がどれくらい省力化できるか検証を進めています。**効率的で持続可能な農業環境づくりに貢献できることに強いやりがいを感じています。**



吉田 主査

現在、農業農村整備事業の計画の企画立案・調整を担当しています。計画の仕事は、地元に行って要望を聞き、それを事業化することが主ですが、**整備や整備後の利用までを見越して計画を立てることが重要**であり、そこには農業土木の知識や技術が必要になります。さらに、農地政策の立案にも従事するため、**今後の神奈川県の農業の方向性を決めるような大きなプロジェクトに携われることにやりがいを感じます。**

林 副技幹

現在は、ほ場整備事業に土地改良区の設立や換地処分、水路施設の譲渡などの総合調整を行う立場で携わっています。利害関係者や各機関との調整、区画整理工事の実施は苦勞を伴うこともあります。しかし、**小さく不整形な田んぼ、狭小な道路が整備され、そこで田植え、収穫の様子を見るとき、農家から感謝の言葉をいただいたときに地域の役に立っているというやりがいを感じることができます。**



農業土木職の採用実績

茨城大学、岩手大学、宇都宮大学、北里大学、信州大学、千葉大学、筑波大学、東京農業大学、東京農工大学、鳥取大学、新潟大学、日本大学、明治大学、山形大学

04 ワークスタイル

働きやすさを支える制度

プライベートの充実

- ・年次休暇や夏季休暇等の休暇制度があり、取得を推進しています。
- ・拡大時差出勤制度を利用し、終業後の時間を有効に活用できます。
- ・モバイルパソコンが1人1台配備され、テレワークが行いやすい環境です。



家庭と仕事の両立

- ・育児休暇や部分休業を利用し、業務時間を短縮して育児に充てることができます。
- ・子の看護休暇や育児参加休暇が利用できるなど、家庭の緊急事態に対するサポートも対応できます。



05 研修制度の充実

農業土木に関する知識がない方でも、安心して業務に取り組めるように、充実した研修制度を整えています。



農業水利研修会

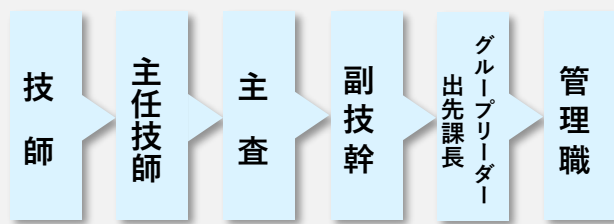


測量技術研修会

06 人事異動・昇任

本庁及び出先事務所に配属され、3年程度のサイクルで異動し農業農村整備に関する様々な知識や農業土木技術を習得します。

農業土木職における昇任の例



07 農業土木職員の主な勤務地

神奈川県内の多彩なフィールドで活躍中

神奈川県は交通網が充実しているため、引越しを伴う異動は必要ありません！



- ★ 神奈川県庁（環境農政局農水産部農地課、総務室）みなとみらい線：日本大通り駅 すぐ
- ① 横浜川崎地区農政事務所（地域農政推進課）JR横浜線：中山駅 徒歩10分
- ② 横須賀三浦地域県政総合センター（農地課）京浜急行：横須賀中央駅 徒歩10分
- ③ 県央地域県政総合センター（農地課）小田急線：本厚木駅 徒歩15分
- ④ 県央地域県政総合センター（津久井ほ場整備課）JR横浜線：橋本駅 バス30分
- ⑤ 湘南地域県政総合センター（農地課）JR東海道線：平塚駅 バス10分 ※建替のため仮設庁舎
- ⑥ 県西地域県政総合センター（農地課、広域農道課）JR東海道線：小田原駅 徒歩15分
- ⑦ 県西地域県政総合センター（足柄上ほ場整備課）小田急線：新松田駅 徒歩15分

08 採用試験情報

面接時に**農業土木職への配置を強くアピール**してください

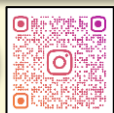
以下の試験に合格後、**数名が農業土木職へ配置**されます。

早期Ⅰ種 建設技術(土木) 募集期間：3/2(月)～16(月)	Ⅰ種 総合土木 募集期間：4/17(金)～5/11(月)
秋季Ⅰ種 総合土木 募集期間：9/4(金)～9/18(金) ※ 秋Ⅰ種は、大学3年生も受験できます	経験者採用 農政技術(農業土木) 募集期間：未定 ※ 経験者採用は、農業土木単独で行います

神奈川県職員採用公式HPはこちら



農業土木公式 SNSはこちら
NN_KANAGAWA



紹介動画はこちら



【職種紹介動画】神奈川県庁土木職の職員に聞きました
神奈川県公式YouTubeチャンネル（かなチャンTV）

※ 2分23秒からが農業土木職員の紹介です

